

岡山県真庭市津黒高原湿原 『自然再生実地研修』募集要領

西日本唯一の「自然再生実地研修」です。ふるってご参加ください。

主催：津黒高原湿原自然再生協議会（真庭市、津黒いきものふれあいの里、鳥取大学農学部生態工学研究室、岡山県自然保護センター、蒜山ツアーデスク）
共催：一般財団法人日本緑化センター、鳥取大学農学部附属フィールドサイエンスセンター
後援：環境省中国四国環境事務所（予定）



開催日程ほか

開催日程	平成30年11月2日（金）・3日（土）・4日（日）の3日間	
実施場所	岡山県真庭市津黒いきものふれあいの里（岡山県真庭市蒜山下和 1077）	
対象	自然再生士ならびに自然再生士補に登録された方の中で、自然再生活動に参加し、自然再生に係る知識や技術の向上意欲の高い方。	
費用（概算）	蒜山なごみの温泉津黒高原荘2泊3日（朝夕2食付） 17,000円程度 集合場所までの交通費及び3日間の昼食代は各自負担	
服装	野外作業に適した作業服及び着替え、帽子、雨具、長靴（地下足袋等）水筒	
プログラムの内容		
11/2（金）	午前	11:00 現地到着 → 11:00～13:00 昼食(持参)・オリエンテーション
	午後	13:00～14:00 講義 → 14:00～15:00 自然観察 → 15:00～17:00 湿原再生作業①
	夕方	18:00～19:00 夕食・交流会 <宿泊：津黒高原荘>
11/3（土）	午前	9:00～12:00 湿原再生作業② → 12:00～13:00 昼食:現地または津黒高原荘
	午後	13:00～17:00 湿原再生作業③
	夕方	18:00～19:00 夕食・交流会 <宿泊：津黒高原荘>
11/4（日）	午前	9:00～12:00 湿原再生作業④ → 12:00～13:00 昼食:現地解散

注1. 本研修会は、自然再生士の任意単位、造園 CPD 認定プログラムとなります（予定）。

集合場所・時間：津黒いきものふれあいの里駐車場・11月2日（土）10:45

（津黒いきものふれあいの里と津黒高原荘は徒歩5分、車で1分の距離にあります）

公共交通の場合：津黒高原荘のHPでご確認ください。詳しくは津黒高原荘 0867-67-2221 へお問い合わせください。

自家用車の場合：上記の津黒いきものふれあいの里駐車場へ直接おいで下さい。駐車場は十分にあります。

ボランティア保険について、主催者が一括契約により対応させていただきますので、移動時、作業時の負傷等の補償を行います。

『自然再生実地研修』申込書

- (1) 本研修会は、原則として自然再生士・自然再生士補の資格を有しない方は受講することはできません。また、一日だけの受講もできませんので、あらかじめご了承ください。
- (2) 請求・領収書の要不要について、どちらかにならずをつけてください。
- (3) 申込受付後に、「受付完了のお知らせ」を、希望された周知方法（メール、FAX、郵送）でお送りしますので、内容をご確認ください。なお、お知らせの周知は、7月中旬頃からの送信・送付を予定しております。
- (4) 集合場所・時間：津黒いきものふれあいの里駐車場・11月2日（金）10:45
 （津黒いきものふれあいの里と津黒高原荘は徒歩5分、車で1分の距離にあります）
 公共交通の場合：津黒高原荘のHPでご確認ください。詳しくは津黒高原荘 0867-67-2221 へお問い合わせください。
 自家用車の場合：上記の津黒いきものふれあいの里駐車場へ直接おいでください。駐車場は十分にあります。
- (5) ボランティア保険について、主催者が一括契約により対応させていただきますので、移動時、作業時の負傷等の補償を行います。

太枠内に必要事項をご記入ください

資格番号	自然再生士・自然再生士補 第()号		申込日	平成	年	月	日
ふりがな							
氏名							
区分	勤務先・自宅	勤務先名					
住所	〒						
TEL			FAX				
E-mail							
緊急連絡先	▼団体保険の加入に必要となりますので、必ずご記入ください。						
生年月日	TEL		生年月日	昭和・平成	年	月	日
お知らせの周知方法	▼ご希望のお知らせ方法に○を付けてください。ただし、請求書の送付の必要な方は「3. 郵送」となります。お知らせの周知は、受付が完了次第、順次送信・送付を予定しております。						
	メール（携帯メールは不可）		FAX	郵送			
	請求・領収書を希望します		希望しません				
	▼事前に請求書の送付が必要な方のみ、「宛名」、「日付(日時、空欄等)」、「送付先」をご記入ください。						
請求・領収書の宛名・日付・送付先	宛名						
	日付						
	送付先	〒					

【申込先】

住所 〒717-0513 岡山県真庭市蒜山下和 1080-1
 宛名 蒜山なごみの温泉 津黒高原荘・自然再生士実地研修係
 連絡先 TEL ; 0867-67-2221 FAX ; 0867-67-2241
 E-mail info@tsuguro.jp

ご記入後、PDF等で上記メールアドレスまでお送りいただくか、FAXあるいは郵送にて送付ください。
 なお、不備等がある場合は連絡させていただく場合があります。

プログラムの内容等に関するお問い合わせは、鳥取大学 農学部 生態工学研究室 **日置佳之教授**までご連絡ください。（連絡先 TEL ; 0857-31-5387 E-mail ; hioki@muses.tottori-u.ac.jp）

津黒高原湿原再生事業の概要（2018年度版）

1. 事業概要

事業目的：里山の山間放棄水田において生きもの豊かな（生物多様性が高い）湿原を創出するとともに、一般の人々が生きものとふれあい、環境について学習できる場をつくる。

キーワード：里山、湿原、生物多様性、環境学習

土地所有者：真庭市

事業主体：津黒高原湿原再生協議会（任意団体）

協議会構成員：蒜山ツアーデスク、真庭市環境課、真庭市立津黒いきものふれあいの里、岡山県自然保護センター、鳥取大学農学部生態工学研究室

事業期間：2013年12月～

事業内容：放棄水田を利用した湿原の創出と環境学習施設の整備

2. これまでの経緯（2013年～2017年）

2013年度

事前調査として湿原内の環境(地下水位・水質・日射量)および植生調査により湿原の現況を把握し、ヒアリングにより過去の人為や湿原環境の履歴・目標となる過去の植生を明らかにした。これらをもとに湿原の自然再生計画を策定した。

2014年度

作成した自然再生計画もとに、9月に自然再生実地研修を行い施工した。環境・植生調査は2013年度から継続したほか、トンボ・水生生物の調査や高茎草本の草丈・好陽性の湿生草本の開花個体数調査も新たに実施した。

2015年度

事後調査として2014年までの調査を継続した。それにより施工前の2013年から施工後の2015年で各環境や植生の質的・量的変化と施工の関係・効果を検証した。湿原の維持管理作業も行った。

2016年度

環境学習施設設置のための事前調査（地形等）を行い、それらをもとに環境学習施設の配置計画案を作成した。同時に湿原の維持管理作業も行った。

2017年度

4月に草原維持のために火入れを行った。11月には自然再生士実地研修により環境学習施設のうち、木道と環境学習広場を整備した。その他、草刈等の湿原の維持管理作業も行った。



2014年度自然再生実地研修の様子

施工前と施工後の様子



2017年度自然再生士実地研修の様子

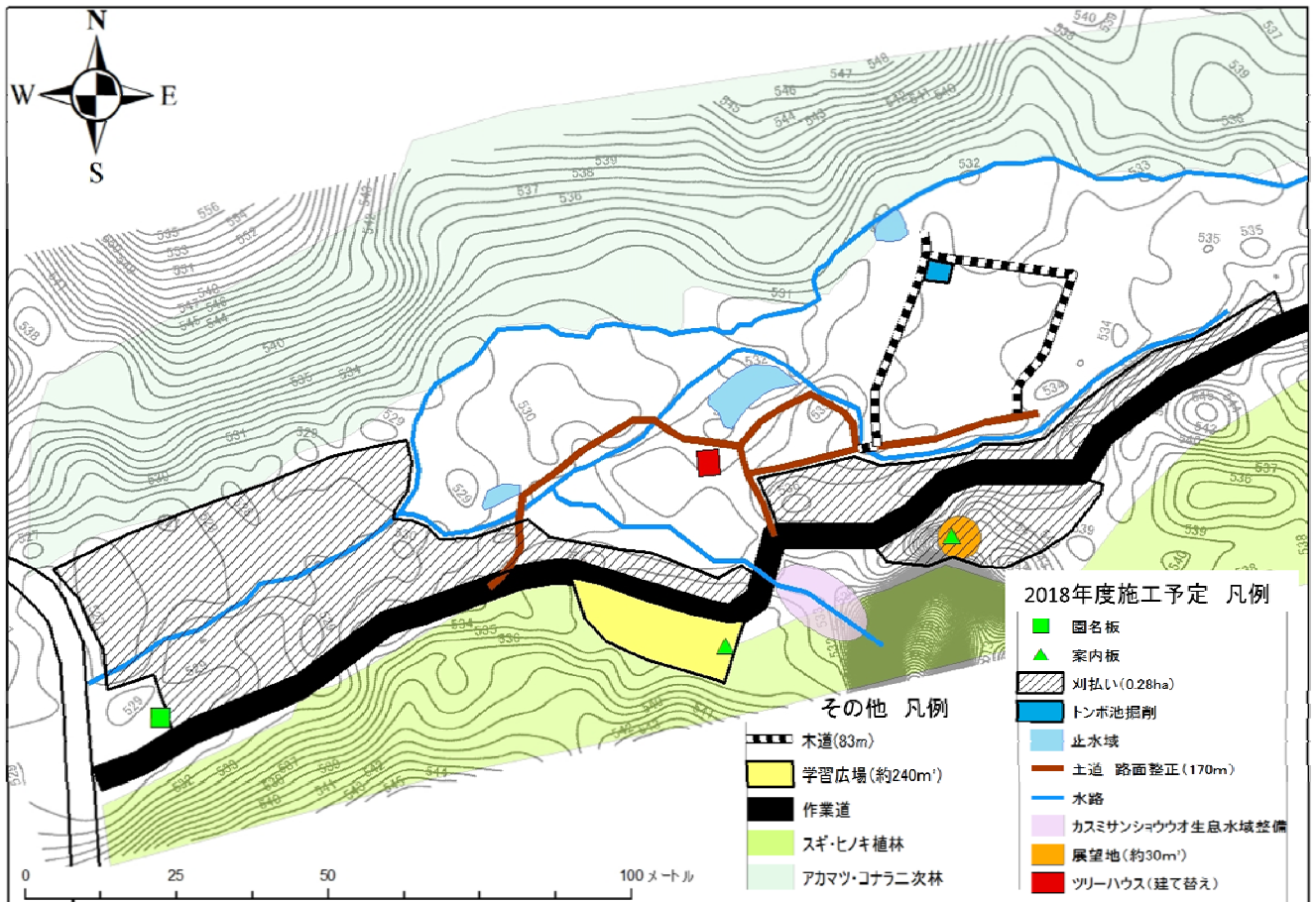
施工前と施工後の様子

3. 2018年度の作業

[今回の作業 (予定)]

環境学習施設の整備：①案内板 ②園名板 ③土道整正等 ④展望地整備

湿原の維持管理作業：⑤高茎湿生草本の刈取り ⑥ササの刈払い ⑦池・水路補修 ⑧トンボ池掘削 (新規整備)、⑨カスミサンショウオ生息水域整備



2018年度自然再生士実地研修 作業予定図